

# 入戸野 2011アクションプラン



国立大学法人福島大学は、第2期6年間(2010～2015)の中期目標・中期計画として55項目の課題を掲げました。平成22年度計画については、年度末にその達成状況を検証しました。

今年度は、昨年十分に達成できなかった課題へ再挑戦するとともに、今年3月11日に遭遇した未曾有の大震災と原発事故による被災の復興に向けて重点的かつ戦略的に実施すべき計画を「入戸野2011アクションプラン」として策定しました。大学が一丸となって取り組みますが、これらを達成するためには、実行組織である各学類の教員はじめ事務職員の理解と協力が不可欠です。

皆様方の温かいご理解とご支援を賜りますよう、心からお願い申し上げます。

2011年4月

福島大学長 入戸野 修

## ◎ 教育／附属学校園

- 「学位授与の方針(ディプロマ・ポリシー)」に基づいて、学習の基礎力を養うための「自己デザイン領域」および自立性を育成するための「キャリア創造科目」の充実を図ります。
- 大学教育の質を保証する体制を構築するとともに、各学類での取り組みを支援し、積極的に教育改革関連資金(文部科学省の教育GPなど)の獲得を目指します。
- 大学間の連携協力を強化して、「アカデミア・コンソーシアムふくしま」の事業を福島の復興に向けて展開します。
- 附属学校園と大学、地域の教育委員会の三者の連携を一層促進するとともに、附属学校園の教育活動等の研究成果を公表し、地域のモデル校を目指し、地域に開かれた附属学校の運営体制を構築します。

## ◎ 学生支援

- 東日本大震災で被災し経済的に苦しい状況にある学生に、授業料減免、給付奨学金等によりできるだけ支援を行います。
- 就職活動を支援するため、交通費の援助、説明会の充実、カウンセリング体制の強化を行います。
- 災害の影響も踏まえたメンタル面での学生支援を行います。またハラスメント・ゼロ対策を強化し、人権の尊重されるキャンパスづくりをすすめます。

## ◎ 研究活動

- 東日本大震災総合支援プロジェクト研究を推進し、地域社会の振興に積極的に寄与する本学の特色ある文理融合型の研究を育てます。
- 研究推進機構を活用して研究支援活動の充実を図るとともに、十分な研究費の確保に向けて、外部競争的資金、とりわけ科学研究費補助金の申請率・採択率の向上を図るための体制・環境の整備を進めます。
- 附属図書館の充実を図るとともに、総合情報処理センターとの連携を進めて、より一層の研究・教育環境の充実を進めます。

## ◎ 社会貢献／地域連携／国際化

- 地方自治体や企業等との連携を強化し、地域課題解決や復興等に向けた地域活性化事業を実施して、地域社会に貢献します。
- 生涯学習推進のために、地域住民を対象とした公開講座の充実を図るほか、大学図書館利用促進のための各種事業を実施します。
- 福島大学の国際化のための組織体制を整備するとともに、留学生の受け入れと日本人学生派遣の両面で新たな前進を実現します。

## ◎ 組織運営／情報発信

- 原発震災を受け「うつくしまふくしま未来支援センター」を設置し、福島復興支援の拠点として、具体的な支援を実施するとともに、各種の復興支援の方策を発信します。

## ◎ 施設・キャンパス環境

- 震災復旧を優先し、学び舎・職場としての安全・安心なキャンパス環境整備に努めます。



国立大学法人

**福島大学**  
Fukushima University

〒960-1296

福島県福島市金谷川1番地

TEL: 024-548-8382

FAX: 024-548-3180

URL: <http://www.fukushima-u.ac.jp>